



いなほ

稲積神社社報

第25号

平成18年5月3日発行



正ノ木例大祭式次第

定刻 次

次 修祓の儀

次 宮司一拝

次 宮司御扉を開く

次 禊祓以下神饌を供す

次 宮司祝詞を奏す

次 浦安の舞

次 玉串拝礼

次 宮司遷御の祝詞を奏す

次 遷御

次 宮司發御の祝詞を奏す

次 宮司一拝

平成十八年度正ノ木例大祭神賑行事(予定)

五月二日(火)

献木祭 午前十時

甲府商工会議所(境内)

前夜祭 午後六時(社殿)

飯野のり子歌謡シヨ(舞台) 午後六時～九時

三日(水)

大祭 午前十時

御輿渡御 午前十一時～午後四時

奉納相撲 相撲甚句

御神酒班酒 正午

甲府囃子 午後一時～二時

バザール 午後二時

三味線演奏 午後一時

童謡ちゃんこの会 午後六時～八時

カヲオケ大会

四日(木) 大祭特別祈願祭 二ノ祭

アマチュアバンド演奏

○真園みほ 歌謡シヨ

五日(金) 大祭特別祈願祭 三ノ祭

アマチュアバンド 午前十時～午後六時

稲積神社雅楽会 午後四時～五時

終了祭 午後六時(社殿)



所感

宮司 根津泰昇

三月二十六日に、稲積神社敬神婦人会設立十周年の奉告祭、記念碑の除幕式並びに記念式典に引続き祝賀会が開催されました。衷心よりお祝い申し上げます。

又近年、日本神道の本宗と仰ぐ神宮。その神宮のお札、神宮大麻の頒布体数が、日本では減少しているのが現状であります。(山梨県において)

功績は多大であります。又会員各位が稲積神社を崇敬し、神社と共に歩んでゆこうとする心意気が、活動の折々に感じさせていたいただいております。今後共、神社を中心会員各位と交友を深めながら、女性らしい温かい会に成長することをご期待申し上げます。

又近年、日本神道の本宗と仰ぐ神宮。その神宮のお札、神宮大麻の頒布体数が、日本では減少しているのが現状であります。(山梨県において)

出雲大社ハワイ分院がご鎮座一〇〇年の佳節を迎えるに当たり、奉祝参拝を行いました。その折にオアフ島に鎮座する、金刀比羅神社、太宰府天満宮、ハワイ大神宮、石鐘神社に正式参拝をいたしました。一社を除く各神社には、神職が常勤し、神明奉仕に勤めておりました。又職員も常勤し

ている神社もあり、キリスト教の信仰者が圧倒的に多いアメリカにあつて、日本神道の教化に日々奉仕していることを思うと頭が下がる思いであります。

道の教化に奔走している姿に感銘を受けました。(出雲大社ハワイ分院の天野宮司さんは、大月出身の方です)

山梨県神道青年会が設立五十五周年記念事業として、出雲大社ハワイ分院ご鎮座一〇〇年の奉祝参拝に合せ、ハワイ移民慰霊塔の御前に於いて世界平和祈願祭を齎行いたしました。大東亜戦争の戦没者、入植者、えひめ丸の被害者の霊を慰めると共に世界平和を参列者全員で祈願いたしました。

今回の参拝を通して、世界人類が、世界平和を求め、その実現の為に手を携えて努力する事、又人類は夫々宗教の違いはあつても、「信仰の心」と「国を愛する心」を持つべきである、ことを強く感じました。

昨今の世相では、信仰とか、祈りがどこかに取り残されて忘れられているようにも思えます。その忘れられた「信仰や祈り」又「国を愛する心」が、日々の生活をするうえで一番大切であることを早く気が付いてほしいものです。

祭典行事歴

(五月〜十一月)

毎月 一日 月始祭

三日 月次祭

十五日 神恩感謝祭

古神札

焚上げ祭

五月二日 献木祭

正ノ木大祭前夜祭

三日 正ノ木例大祭

四日 大祭特別祈願祭

五日 二ノ祭

五日 三ノ祭

六月第一日曜日 正ノ木大祭終了祭

三十日 夏越 大祓

七月十五日 瘡子社例祭

八月 富士ヶ嶺開拓祭

十月四日〜六日 甲府伊勢講千社詣の旅

旭川鎮守・上川神社参拝と

旭山動物園・知床半島をめぐる道東二泊三日の旅

十月十日 金刀比羅祭

十一月二十三日 新嘗祭

毎月一日、三日、十五日には

神社にお参り

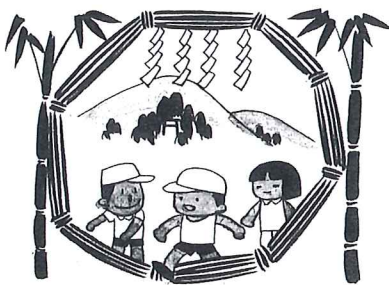
しましょう!!

夏越大祓式の御案内

大祓は六月三十日と十二月三十一日の年二回、半年毎に全国の神社で執り行われ、私たちが知らず知らずのうちに犯した罪汚れを祓い清める神事です。

特に六月の祓は「夏越の祓する人は千歳の命延ぶ」と謳われているようにちの輪をくぐり邪気を祓い暑い夏を元気で過ごせるようお願いが込められています。

当社でも六月三十日に齋行致しますので是非御家族お揃いで御参拝下さいませよう御案内申し上げます。詳しくは社務所までお問い合わせ下さい。



稲積神社敬神婦人会 設立十周年に想う

会長 横 森 満洲子

婦人会が正式に発足致しましたのは、平成八年六月でした。

その二ヶ月前に現在の宮司様から婦人会の活動について具体的なお話が有りましたが、その時点ではまだ会が発足しておらずその年の大祭は神社側で人を集めて戴きました。その様な状況ではありましたが、先代の宮司様とお約束通り揃いの半纏と四斗樽の御神酒を奉納し参拝者に振る舞う事が出来ましたが、先代は既に他界されその様子をお見せず事が出来ずそれがとても残念で今も心に残っています。

翌月に七人の会員と共に敬神婦人会を結成致しました。それから神社側と会員の皆様のご努力で瞬く間に四十名を超す方々が入会し、現在では六十名近くになって居ります。婦人会の最初の活動は御鎮座四百年奉祝の奉賛活動への協力でした。会員の皆様のお力で当初の目標を大きく上回る奉賛が集まりました。会員の皆様と相談の上、宮司様に参集殿のトイレの改修



工事を奉賛事業とさせて戴きました。又、毎年の大祭には、会員が遊休品等を持ち寄り正ノ木祭バザーとして行い、その売上げが婦人会の活動費となっております。その他の活動は、お料理教室、健康体操、牛乳パックを使つてのイス、枕作り、石鹸作り、布地を使つてピエロなどの小物作りを致しました。これらはすべて会員の方々が指導者となり行い、いつも楽しく笑い声の絶えない一時でした。昨年から、縁起のよい「フクロウ」のお守りを作っております。このお守りは参拝の方々に大変好評で今年のお正月でも多数頒布いたしました。又、六年前から全国敬神婦人大会にも出席しておりますが、全国の婦人会の方々の情報交換や交流はとて有意義でした。又、四年前には山梨県敬神婦人連合会が当会を含め県内九団体の加盟により結成されました。今後の発展に大きな期待をしております。私どもの婦人会はおかげ様で無事に十周年を迎える事が出来ました。

◎ 日 程 ◎

10/4 (水)	甲 府 (中央道・首都高) 羽田空港 旭川空港	朝× 屋○ 夜○
10/5 (木)	上川神社 (正式参拝) 旭川 (昼食) 旭山動物園	朝○ 屋○ 夜○
10/6 (金)	温根湯温泉 能取湖 (サンゴ草の紅葉) 網走 (昼食) オンネパツ川 (鮭の湖上見物) オンシンコシンの滝 ウトロ港 (知床遊覧船 所要90分) ウトロ温泉	朝○ 屋○ 夜×

※交通機関並びに時刻は変更になる場合があります。

□ご宿泊予定ホテル
 10/4 (水) 温根湯温泉 大江本家 (☎0157-45-2511)
 10/5 (木) ウトロ温泉 知床グランドホテル北知 (☎01522-4-2021)

山梨県神社庁中田進庁長、山梨県敬神婦人会古屋和可子会長を来賓として迎え、設立十周年奉告祭式典が盛會裡に催す事が出来ました。ここに改めて感謝とお礼を申し上げます。これからも私共婦人会は心を一つに繋ぎ、稲積神社の各団体のお仲間と共に力を合せ神社の為に奉仕していきたいと思っておりますので今後共変わらぬご指導をおねがい申し上げます。

又、四年前には山梨県敬神婦人連合会が当会を含め県内九団体の加盟により結成されました。今後の発展に大きな期待をしております。私どもの婦人会はおかげ様で無事に十周年を迎える事が出来ました。

過日三月二十六日に山梨県神社庁中田進庁長、山梨県敬神婦人会古屋和可子会長を来賓として迎え、設立十周年奉告祭式典が盛會裡に催す事が出来ました。ここに改めて感謝とお礼を申し上げます。これからも私共婦人会は心を一つに繋ぎ、稲積神社の各団体のお仲間と共に力を合せ神社の為に奉仕していきたいと思っておりますので今後共変わらぬご指導をおねがい申し上げます。

旭川鎮守・上川神社参拝と旭山動物園・知床半島をめぐる……道東二泊三日の旅、日本最後の秘境で北海道の大自然を満喫、北海道・上川地方開拓守護の神「上川神社」の参拝と世界自然遺産「知床半島」をめぐる北海道、道東二泊三日の旅を企画いたしました。一日目は、「上川神社」での正式参拝と、今話題の日本最北の動物園「旭山動物園」層雲峡に流れ落ちる「銀河の滝・流星の滝」を見学し、美白の湯で評判の温根湯温泉に宿泊。二日目は、「能取湖の

サンゴ草の紅葉」「オンネパツ川の鮭の遡月」と知床を代表する名瀑「オンシンコシンの滝」を見学し、「知床観光船」より秘境知床を間近に望み、知床ウトロ温泉に宿泊、最終日は、「知床五湖」を散策し、国後島を望む「知床峠」をめぐる北海道の大自然を満喫いただける三日間の旅です。多数ご参加いただけますようご案内申し上げます。

旅行期間 平成十八年十月四日(水)～六日(金) 二泊三日
旅行代金 一人 八三、〇〇〇円
募集人員 一二〇名
お申し込みお問い合わせ先 伊勢講世話人・神社々務所

稲積神社崇敬会大祭

第二回目となる稲積神社崇敬会大祭が今秋九月十四日に開催されます。崇敬会々員はもとより多くの方々のご参拝をお待ちしております。
崇敬会大祭日時 平成十八年九月十四日 午後三時
何方でも入会できますのでこの機会に是非入会をお待ちしております。

【案内】 甲府伊勢講千社詣りの旅

旭川鎮守・上川神社参拝と旭山動物園・知床半島をめぐる……道東二泊三日の旅、日本最後の秘境で北海道の大自然を満喫、北海道・上川地方開拓守護の神「上川神社」の参拝と世界自然遺産「知床半島」をめぐる北海道、道東二泊三日の旅を企画いたしました。一日目は、「上川神社」での正式参拝と、今話題の日本最北の動物園「旭山動物園」層雲峡に流れ落ちる「銀河の滝・流星の滝」を見学し、美白の湯で評判の温根湯温泉に宿泊。二日目は、「能取湖の

稲積神社敬神婦人会 十周年迎え記念式典

敬神婦人会(横森満洲子会長)は三月二十六日、神殿、参集殿を会場に設立十周年記念式典を開催、同会々員など約七十名が出席した。

当日は、午後二時から神殿に於て設立十周年奉告祭が婦人会事務局の土肥東宮権祿宜が斎主となり三名奉仕で斎行された。



引き続き境内神饌田東側に建立された記念碑の除幕式を行った。

次に会場を参集殿に移し記念式典が行われた。

先ず横森会長が挨拶(別紙掲載)、引き続き根津宮司、丹澤総代会長が交代挨拶され、次に来賓を代表して羽中田進県神社庁長、古屋和可子県敬神婦人連合会々長が祝辞を述べた後、横森会長より根津宮



司に記念品(神職正服)の贈呈があり式典を終えた。

続いて祝賀会が塩島はる子副会長の挨拶、宮川睦武県神社総代会々長の乾杯の発声により開宴となった。参加者の夫が多いに懇親を深め又心を繋ぎ新たな気持ちで神社、大神様に奉仕し皆で幸せになるよう確認し保坂祐子幹事のお礼の言葉で十周年記念式典を無事終了した。



奉納

四神旗

二流

甲府市太田町四一七
株式会社 菱和園

小尾 武様

二流

甲府市太田町五一六
割烹 きよ春

塩島好博様



玉垣 親柱

甲府市朝日一七一七十四
渡辺歯科医院

渡辺富裕様



一金 拾萬円也

甲府市向町七一四
榎山梨墓石センター
今橋 保様

正ノ木祭ラオケ機材一式

甲府市蓬沢一七七七八
株式会社 中通
中村東洋雄様

神職正服一領

稲積神社敬神婦人会様

御神木大しめ縄

甲府市若松町二一十一
齋藤建設(株)
齋藤 茂様



貴方も雅楽を始めませんか

難しいものと思ってる方が多いが、決してそのような事はない。意外と身近な音楽、雅楽を貴方も始めませんか。

稽古日 毎週水曜日
午後五時から

稽古場所 神社参集殿

七五三詣レンタルバック

- ◇衣裳
- ◇ヘアメイク
- ◇着付
- ◇記念写真

を一度でご予約できます。お参りのあと神社の外におでかけできます。

ご予約専用フリーダイヤル
〇二〇〇七三一〇五

受付時間
午前十時～午後六時

担当 式典写真真協会

稲積神社

命継ぐ食もの衣もの住むいへも
稲荷の神の恵みなりけり
正ノ木稲荷大明神

甲府市太田町公園内鎮座
電話 (055) 233-5573
FAX (055) 226-0787